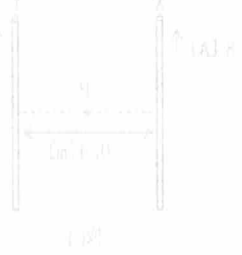
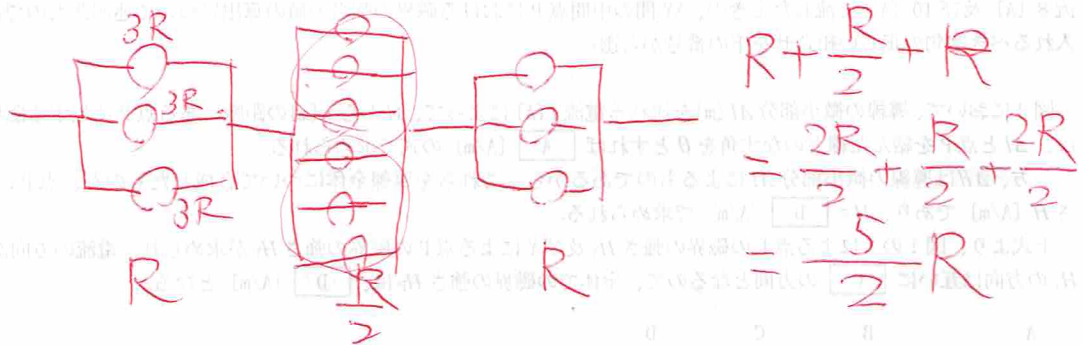
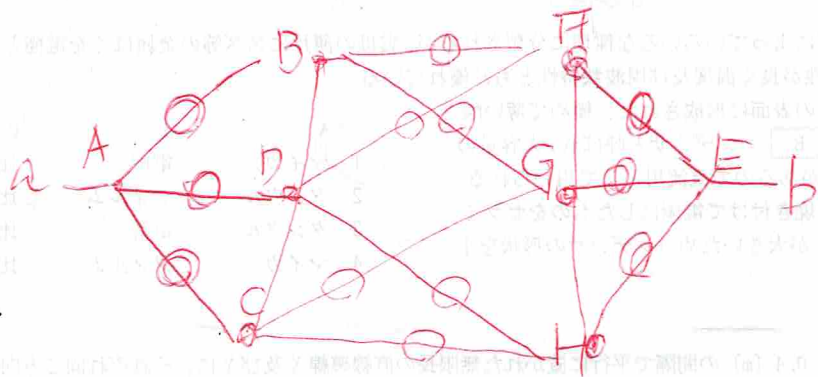
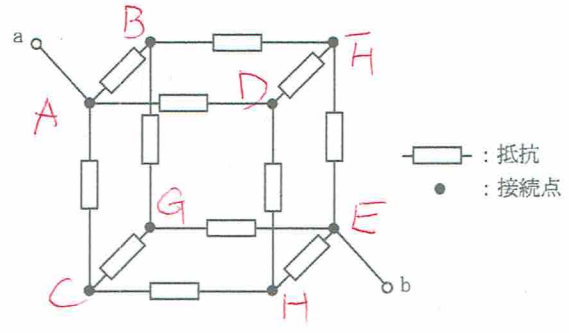


A-4 抵抗が図のように接続された回路において、端子 ab 間の合成抵抗の値として、正しいものを下の番号から選べ。ただし、各抵抗の値を $3R$ とする。

- 1 R
- 2 $3R$
- 3 $\frac{5}{6}R$
- 4 $\frac{5}{3}R$
- 5 $\frac{5}{2}R$



Q	電場	電位	電線
$\frac{Q}{4\pi r^2}$	反対	$\frac{1}{4\pi \epsilon_0} \frac{Q}{r}$	1
$\frac{Q}{2\pi r}$	同	$\frac{1}{2\pi \epsilon_0} \frac{Q}{r \ln r}$	2
$\frac{Q}{\pi r^2}$	反対	$\frac{1}{\pi \epsilon_0} \frac{Q}{r^2}$	3
$\frac{Q}{\pi r}$	同	$\frac{1}{\pi \epsilon_0} \frac{Q}{r \ln r}$	4
$\frac{Q}{\pi r^2}$	反対	$\frac{1}{\pi \epsilon_0} \frac{Q}{r^2}$	5

3-A 図の回路において、端子 a, b 間の合成抵抗の値として、正しいものを下の番号から選べ。ただし、各抵抗の値を R とする。

- (1) R
- (2) $2R$
- (3) $3R$
- (4) $4R$
- (5) $5R$



Q	電場	電位	電線
$\frac{Q}{4\pi r^2}$	反対	$\frac{1}{4\pi \epsilon_0} \frac{Q}{r}$	1
$\frac{Q}{2\pi r}$	同	$\frac{1}{2\pi \epsilon_0} \frac{Q}{r \ln r}$	2
$\frac{Q}{\pi r^2}$	反対	$\frac{1}{\pi \epsilon_0} \frac{Q}{r^2}$	3